

龍谷大学政策学部 南丹プロジェクト 西本梅地域



Overview

2021年度より南丹市日吉町世木地域と龍谷大学政策学部が連携し、地域振興活動を地域の皆さんとともにやってきた。**2025年度からは、園部町西本梅地域でも連携をスタート**。現在は天引地区を中心に活動を行っている。両地域とも、「**地域ブランドの確立**」を目的に、地域資源の活用や保存・継承、関係人口の増加など、地域が抱える課題の解決を通じた**持続可能な地域づくり**を目指している。

01 西本梅地域が抱える課題

西本梅地域が抱える課題



地域ビジョンの確立

- ・8つある地区共通のビジョンが無い
- ・それぞれの地域をつなげる共通のビジョンを策定する

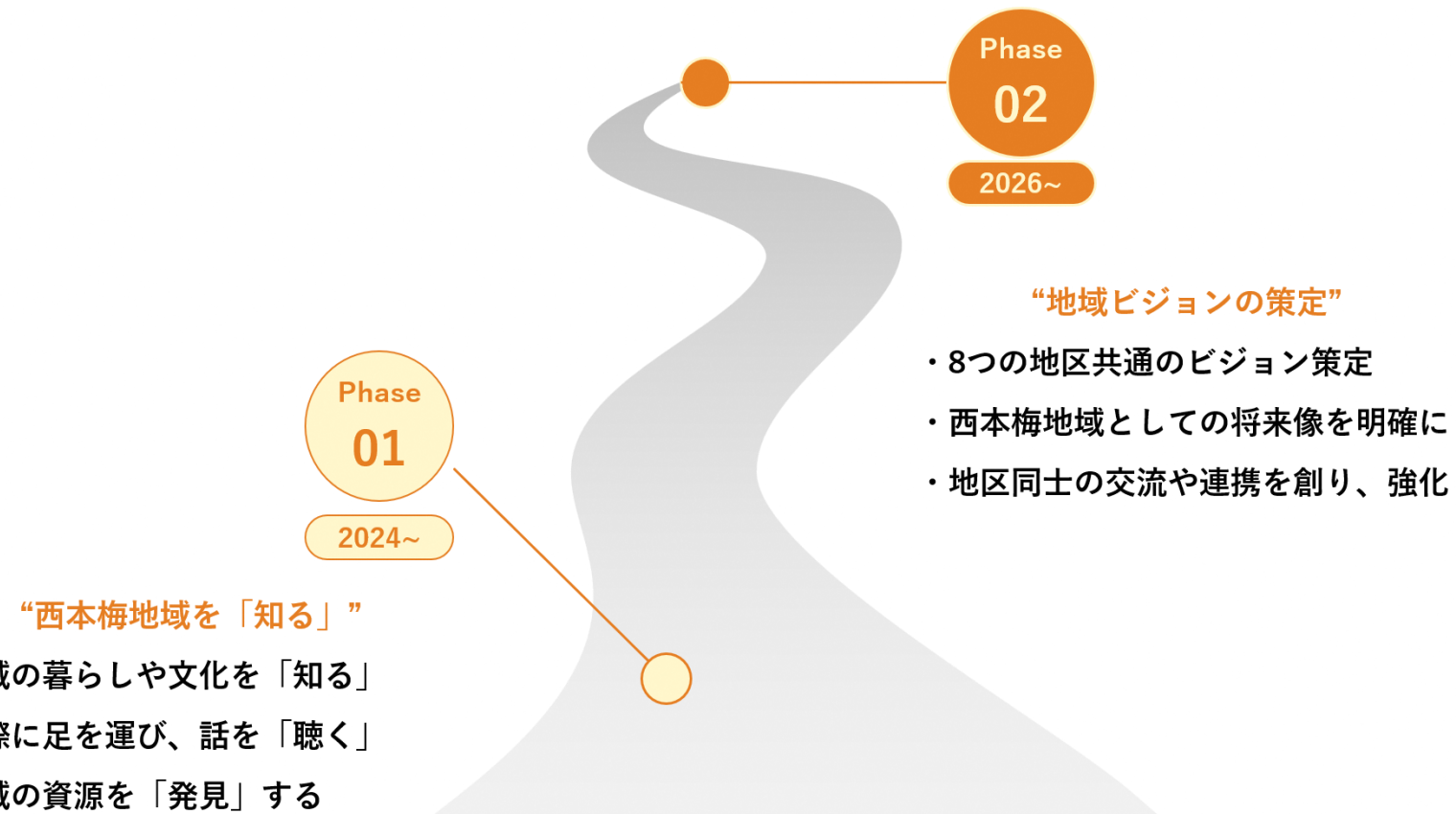
山林資源の利活用

- ・炭をはじめとした地域の山林資源の利活用ができていない
- ・新たな活用方法や商品化を通して新たな価値創出

郷土資料の保存・継承

- ・地域の郷土資料館が維持費用の問題から閉鎖される恐れ
- ・貴重な館内資料の「保存」と「継承」を推し進める！

02 活動目標



03 これまでの主な活動内容

【春合宿（むくむく市、炭窯見学、資料館見学）】



【地域の炭と野菜を活用したBBQ出店（むくむく市）】



【上記以外の活動】

山の利活用会、夏合宿（山歩き）、儲ける山を考える会、オオサンショウウオ調査会、住民対象アンケート集計、冬合宿（資料館見学、山歩き、未来プロジェクト参加）、むくむく市10周年感謝祭、あかまつの丘通信寄稿、春合宿（るり溪散策）

【ホタルコンサート、西本梅秋祭りのボランティア】



04 活動の成果

✓ 西本梅地域について知る

炭窯や地域の山へ実際に足を運び、お話を聞く中で**地域への理解が深まった**。

✓ 地域とのつながり、関係構築

様々な地域イベントへの積極的な参加や、むくむく市での学生企画イベントの実践などを通して、振興会を中心とする地域の方とのつながりや**信頼関係構築**を実現した。

05 活動を踏まえた課題点

- ✓ **振興会以外の地域の方々との関係構築**
- ✓ **本音を言い合える関係になれていない**
- ✓ **地域のニーズに応えきれていない**

例）地域で焼いた炭の商品化・郷土資料の保存・るり溪環境整備・地域ビジョン策定への参画等

06 今後の展望



地域ビジョンの確立 山林資源の利活用 郷土資料の保存・継承 「るり溪」の環境整備

「より多くの地域の方々との繋がりを創出し、**地域を主体**としながら、**魅力ある西本梅地域の活性化**を目指す」